

サイクリストと協働で道路の草刈りを実施します！

～羊蹄ニセコ自転車走行協議会と共に自転車走行環境向上に向けて取り組みます～

羊蹄ニセコ自転車走行協議会（通称Y N C A）と小樽開発建設部が協働し、羊蹄山麓エリアにおけるサイクルツーリズムの推進に向け、自転車の走行環境改善に資する、国道5号の草刈りを実施しますので、お知らせします。

羊蹄ニセコ自転車走行協議会（通称Y N C A）は、自転車愛好家、観光団体、経済団体及び行政等が一体となりサイクルツーリズムを推進することを目的に、平成30年7月7日に設立されました。

本協議会では、近年、羊蹄山麓エリアで多くのサイクルイベントが開催され、国内外から大勢のサイクリストが訪れ、夏季の観光コンテンツとして確立しつつあるなか、官民一体となって「誰でも気軽に楽しむことができる自転車環境づくり」を通じて、サイクルツーリズムによる経済効果をエリア全体に波及させ、北海道を代表するサイクルエリアとなることを目指しています。

本取組みは、協働型道路マネジメント一環として、サイクリストと共に自転車走行環境の改善に努めることで、地域の魅力向上、連携強化及び気運醸成を図り、サイクルツーリズムを推進します。

記

- （1）日 時 令和元年7月4日（木）14：00から
- （2）実施場所 国道5号 ニセコ町 ニセコ除雪ステーション（ニセコ町字元町）から
同 倶知安町 道道ニセコ高原比羅夫線交差点（倶知安町比羅夫）まで
- （3）主 催 羊蹄ニセコ自転車走行協議会・北海道開発局小樽開発建設部
- （4）活動内容 2班に分かれ、国道5号の路側及びニセコ除雪ステーションの構内を草刈り
（詳細は別紙を参照願います。）

※小樽開発建設部では、第8期となる北海道総合開発計画にある「世界水準の観光地」を目指すサイクルツーリズム等の振興等に基づき、地域の取組みを応援、支援しています。

ShiriBeshi
「世界の後志」を目指して

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 小樽開発建設部

特定道路事業対策官 坪西 国夫（電話番号 0134-23-5199）

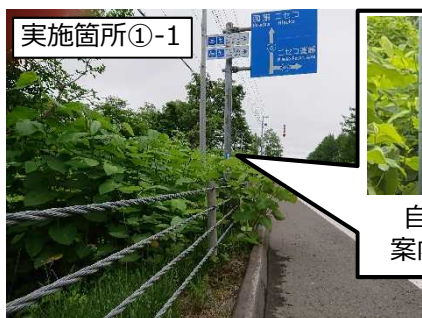
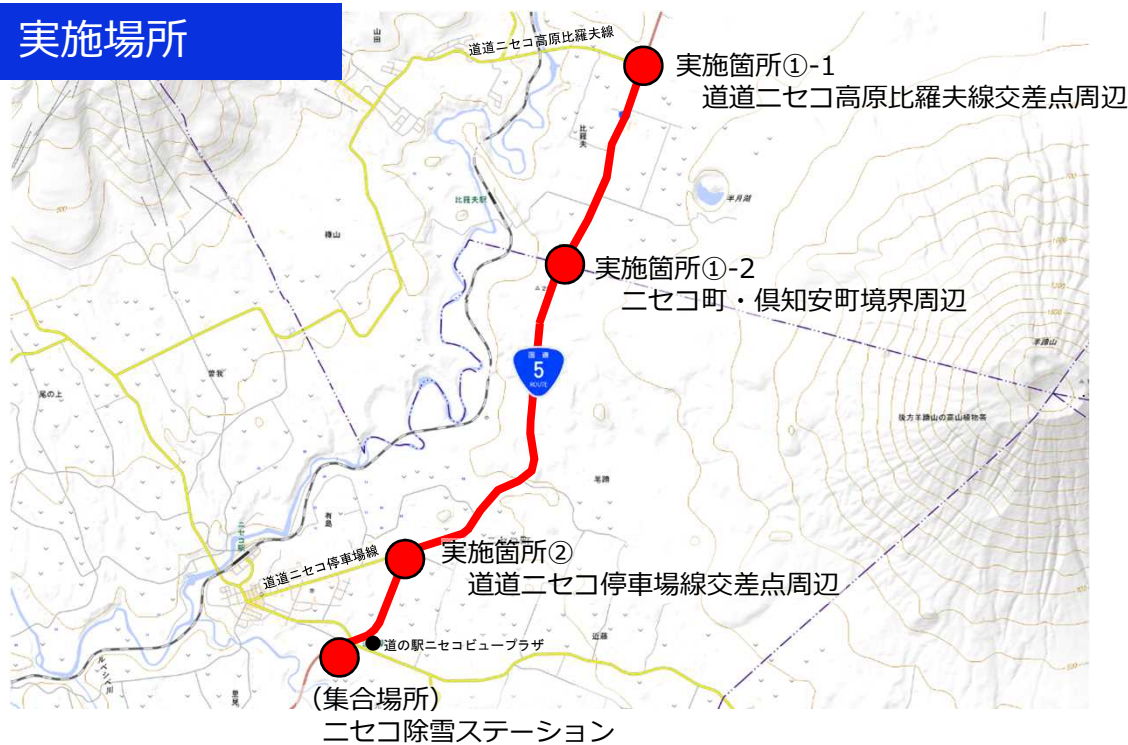
道路計画課長 瀬能 博之（電話番号 0134-23-5229）



サイクリストと協働で道路の草刈りを実施！

羊蹄二セコ自転車走行協議会（通称YNCA）と共に、羊蹄山麓エリアの自転車走行環境向上に向けて取り組みます

実施場所



実施概要	国道5号に設置された自転車案内標識の周りを中心に路側の草刈り 国道5号沿線の二セコ除雪ステーション構内の草刈り
日時	令和元年7月4日（木） 14:00～16:30（予定）
集合場所	国道5号二セコ除雪ステーション（二セコ町字元町） 14:00
実施場所	<ul style="list-style-type: none"> ①-1 道道二セコ高原比羅夫線交差点周辺（倶知安町比羅夫） 14:30頃～ ①-2 倶知安町・二セコ町境界周辺（二セコ町字羊蹄） 15:00頃～ ② 道道二セコ停車場線交差点周辺（二セコ町字有島） 14:30頃～ ③ 二セコ除雪ステーション構内（二セコ町字元町） 15:30頃～
主催 (参加団体)	羊蹄二セコ自転車走行協議会・北海道開発局小樽開発建設部 (参加団体※予定) 後志総合振興局、蘭越町、二セコ町、真狩村、留寿都村、喜茂別町、京極町、倶知安町

羊蹄ニセコ自転車走行協議会

(通称 Y N C A (Youtei Niseko Cycling Association)) について

協議会設立の背景

<p>◆北海道総合開発計画 「サイクルツーリズム等の振興等により広域的な観光周遊ルートの形成の促進」を施策の1つとしている。</p> <p>◆自転車利用促進法施行 基本方針の中で「観光旅客の来訪の促進その他の地域活性化の支援」と記載</p>	<p>北海道の魅力を活かしたサイクルツーリズム推進に向けて、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「北海道のサイクルツーリズム推進に向けた検討委員会」を設立 ・モデルルートを設定し、「世界水準のサイクリング環境」を構築 	<p>◆北海道自転車条例施行 サイクルツーリズムの推進</p> <p>◆羊蹄・ニセコエリアの現状 ニセコクラシックなど多くのサイクルイベントが開催され、羊蹄・ニセコエリアのサイクルツーリズムの中核組織が必要</p>
--	---	---

目的

近年、ニセコエリアで多くのサイクルイベントが開催され、国内外から大勢のサイクリストが羊蹄・ニセコエリアを訪れ、夏季の観光コンテンツとして確立しつつあるなか、官民一体となって「誰でも気軽に楽しむことができる自転車環境づくり」を通じて、サイクルツーリズムによる経済効果をエリア全体に波及させ、北海道を代表するサイクルエリアを目指す。

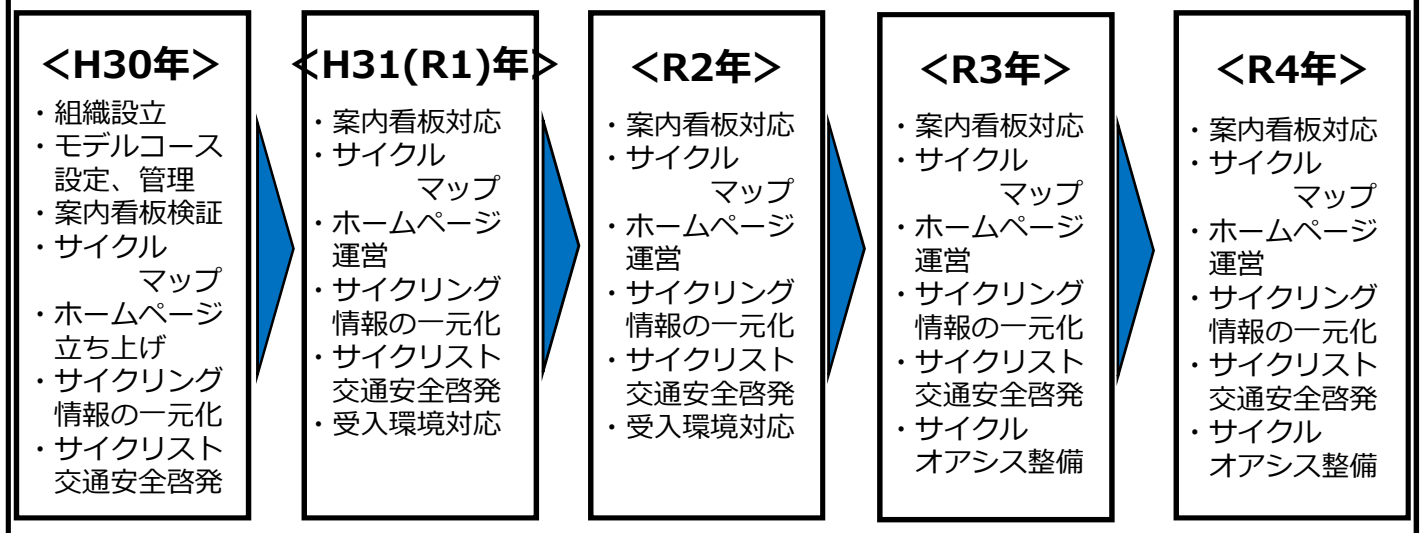
主な活動

- ・快適で安全な自転車走行のための環境整備
- ・地域情報の発信
- ・地域自転車情報の一元化および発信
- ・日本を代表するサイクリングエリアを目指す取組
- ・他地域、サイクリングルートとの連携

構成団体

- ・蘭越町、ニセコ町、真狩村、留寿都村、喜茂別町、京極町、倶知安町、各町村観光協会、各商工会議所、商工会
- ・金融機関、J A ようてい、道南バス、ニセコバス (一般会員)
- ・民間企業、一般自転車愛好家 (オブザーバー)
- ・北海道開発局小樽開発建設部、北海道運輸局札幌運輸支局後志総合振興局、羊蹄山ろく消防組合
- ・羊蹄山麓7町村の交通安全協会

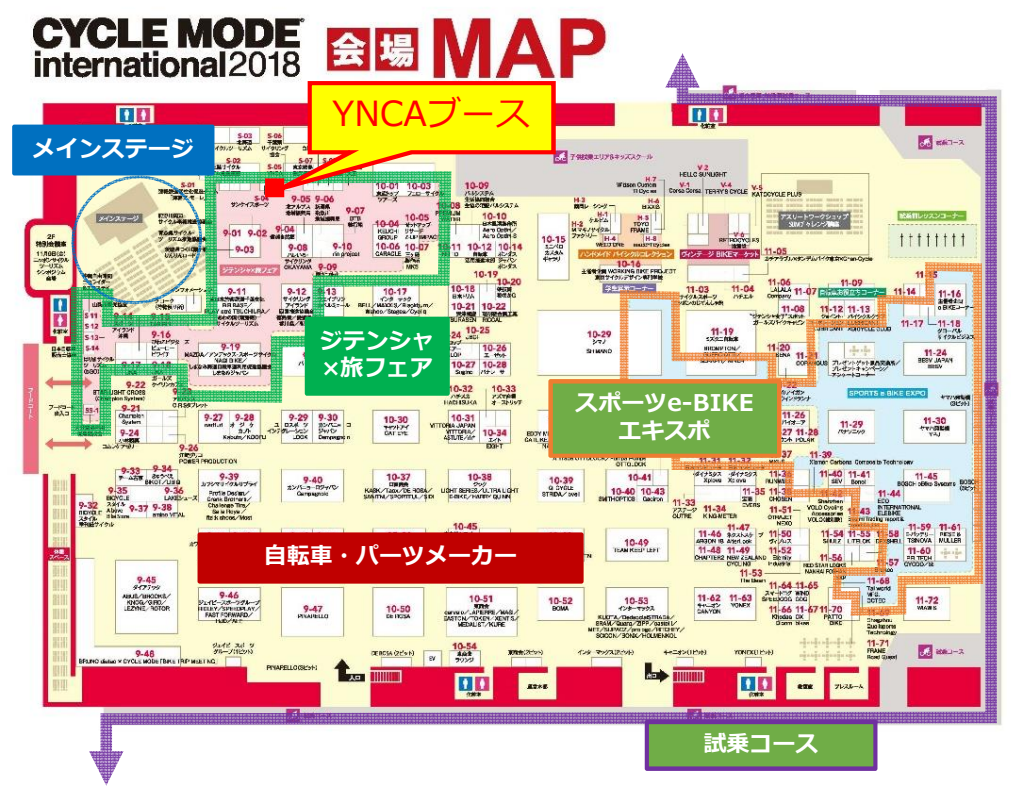
<活動計画>



～日本最大級のスポーツ自転車フェスティバルで後志のサイクルツーリズムを発信～

- 羊蹄ニセコ自転車走行協議会 (YNCA)が、日本最大級のスポーツ自転車フェスティバル「サイクルモードインターナショナル2018」にブース出展し、後志のサイクルツーリズムの推進に向けた情報発信を行いました。
- 出展ブースでは今回作成した「エゾイチ」サイクルマップを配布し、多くの来場者から「行きたい」の声や、受入環境で望むことなど、地域の情報発信と併せて有益な情報が集まりました。

▼サイクルモードインターナショナル2018の概要



日時：平成30年11月9日(金)～11日(日)
 会場：幕張メッセ：国際展示場9-11ホール (展示面積：18,000m²)
 出展：自転車・パーツメーカー172社、388ブランド
 【特設エリア】
 スポーツ e-BIKE エキスポ
 ジテンシャ×旅フェア
 ※しまなみ街道自転車道利用促進協議会など、**全国21ブース**が出展

▼会場 (幕張メッセ) の状況



▼YNCA情報発信の状況



■エゾイチサイクルマップ



■ご当地クイズ (メインステージ)

